土岐川グリーンベルト通信　第94号

R1年度笠原中学校1年生による観察会の報告

令和元年 10 月 4 日、多治見市の「笠原の森」において、多治見市立笠原中学校の 1 年生 59 名を対象に“森とふれあう、森の土と木を観察する、身近にある砂防堰堤の役割を学ぶ”ことを目的とした「観察会」を実施しました。生徒の多くは、今年初めて森に関わりました。観察会では、多治見市、岐阜大学生の方々に生徒の指導をしていただきました。生徒達は熱心に取り組み、笠原の森について学びました。

・・・活動概要・・・

■日　　時：令和元年 10 月 4 日（金）　13：35～15：30（115 分間）

■場　　所：多治見市「笠原の森」

■参 加 者：（主体）笠原中学校（1 年生 59 名、先生 3 名）
（支援）国土交通省 多治見砂防国道事務所（4 名）
多治見市（2 名）、岐阜大学ボランティア（6 名）ほか（合計 17 名）

■活動内容：1）笠原の森を歩きながら森の様子を観察
2）砂防堰堤の見学
3）森の土の観察（腐植土の厚さ調べ）
4）森の木の観察（木の名前、幹・葉・実の特徴調べ）
5）玉切り体験（樹林整備に向けてノコギリの使い方の学習）

・・・活動の目的と安全の確認・・・

・・・森の中にある砂防堰堤を見学・・・

・・・森の様子の観察・・・

・・・森の中での安全確認・・・

・・・森の土の観察・・・

・・・森の木の観察・・・

・・・・・・・・・・・・・玉切り体験（ペアになって体験しました）・・・・・・・・・・・・・・

—作成者・お問い合わせ先—
国土交通省　中部地方整備局
多治見砂防国道事務所
〒507-0023
岐阜県多治見市小田町 4-8-6
TEL：(0572)25-8020
http://www.cbr.mlit.go.jp/tajimi/